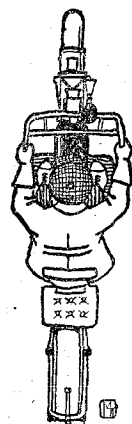


通信 歐洲より (二)



神奈川県技師 平川保一

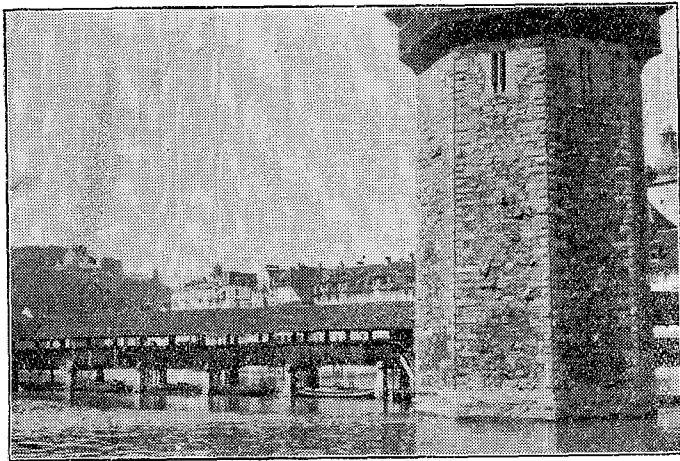
曩に紐育から大西洋を渡つて始めて倫敦に來た時は、前者に比べて後者の如何にも、淋しさを感じたが、今度大陸から倫敦に來て見れば、大陸の諸大都市より後者が、遙かに活氣のあることを感じ流石に倫敦だと思はれた。特種の色彩をした二階造りのバスの多いことが、先づ感じられる。物價の高いのが急に身に泌みる、獨逸語や佛蘭西語で苦んで居たのが、英語になつて急に樂になる、成る程英語はそれだけ實力があるのかナアと始めて分る、何事にもサン

キユウを亂發しシルクハットやフロックコートで通行する米國人がセントルマンライフにも見えるが、無意味の虚偽の様にも思れる、前にきたとき四、五月の綠滴つて居た草木は色稍あせて清新の氣はないが、天候はロンドン名物の霧がなく慨して快晴である、流石に騒しかつたストライキは跡かたもなく、總ての交通機關が秩序正しく動いて居るのは有難かつた、前回と今回との感じが斯様に違ふので蓋し二度目の訪問も無意味ではなかつた。

倫敦到着後一日を置いて、二十三日英國中部からスコツ

の美人で名高いカトリン湖や、ロモンド湖等の湖水巡りを

トランド方面の旅行に出掛けた、先づ直行エヂンバラに着いた、此所の葛蔓繞まる古城の跡や、黒ずんだ石造つくめの靜かな綺麗な町に就ては大した用事も無いが、亞米利加のクエベック橋が出来るまでは、世界一と云はれたフホース、ブリツヂは見逃してなるものかと行つてみたが、往復タキシード代十八シリングを取られたのは惜しかつた、それは後でエヂンバラからフホース、ブリツヂ迄はバスがあつて、其の往復賃、僅に一志半と聞いたからであつた。然しあの巨大な鐵橋を見て先づ技術者の慾望を満したことで、一人慰められ夕方グラスゴーに至り翌日はウオーター、スコツトの湖上



(橋ルマカのシラエチツル)

やつたが、天候は悪るし寒くはあるし湖水の景色とて、瑞西の夫れに比ぶれば語るに足らず、スコツトの湖上の美人に騙されて一日大枚一ポンドの金を費したのが、返すくも口惜しかつたが、是も途中自動車や馬車で、目的の田舎道を多少でも見學し得たことで先づ慰め、翌日はマンチエスター、其の翌日はリバプール、バーミンガムと驅車で五日目に倫敦に着いた。英國の是等の地方大都市を一瞥して流石に英國の商工業が、賢實な發達をしてゐることを感じた。グラスゴーやリバプールの大河港、是等に加へた人工的大設備、マンチ

エスターやバーミンガムの商工業の盛んなこと、悉く今日

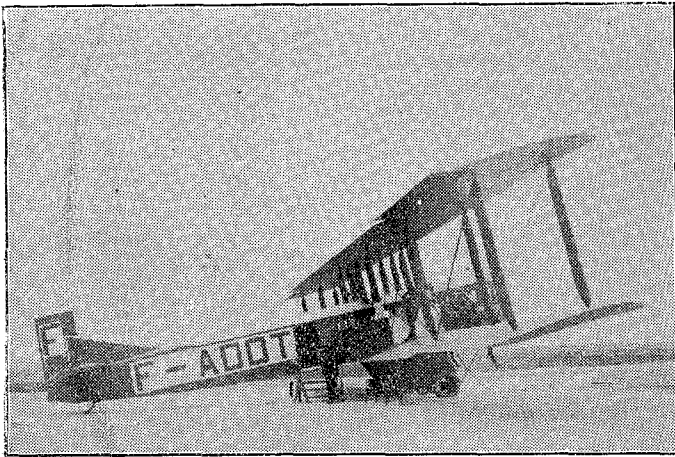
アングロサクソンの世界的發展の、基礎をなしてゐるのを
 思ふた、尙ほマンチエスターのミッドランドホテルで感じたことはホテルの圖書室の新刊雜誌が、殆んど總て商工業に關するもので、其の中に我が道路専門の雜誌も一、二 (Modern Road 及 Motor Transport) 發見することを得て愉快に感じた流石に商工業國だ。

英國是等の地方都市は古くから發達したものであるから市街は左程綺麗ではない、家屋などは多く古ぼけた赤煉瓦又は石造で、大建築は少く道路も多く石塊舗装で、自動車疾走には不適當だが、商工業地の道路としては相當であらう、電車が殆んど皆二階造りなのは異彩を放つてゐる、道路幅や人家に對し

ては高過ぎ、トップヘビーで外觀は好くないが、實質的の交通緩和には好いだらう、何處にも街路樹が餘りないことは、大陸の都市と違つて美觀を一層缺いてゐる。

汽車中から眺めた英國田舎の景色は曩に始めてブリマウスからロンドン迄の間に見たのと好く似て居て耕作地が少く、大部分の土地が美しい牧場に使われて居ること、アスファルト道路が好く發達して自動車が輕快に走つてゐることなどが、目を引いた。

英國々内旅行から歸つて倫敦に滞在すること四日、其の間、會社訪問サイエンス、ミューゼアムの見學、ハンプトンコートやオックス、フホ



(機行飛間教倫里巴たつ乗の氏川平)

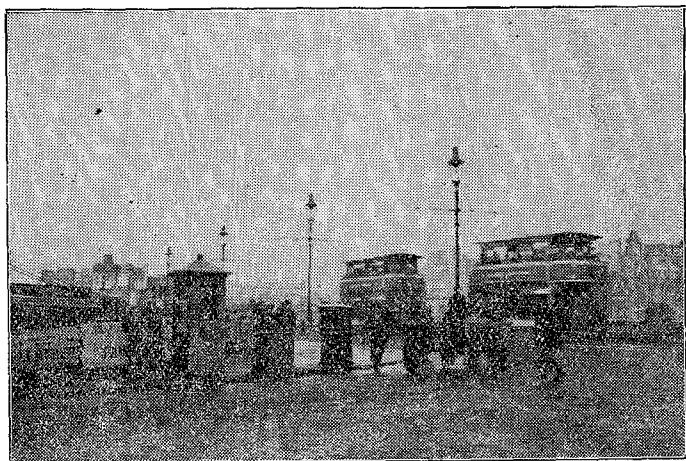
ード見物等忙しい日を送つた、會社訪問 (セルメタックス會

社)ではティムス河口にある其のオイル製造工場を視察し

自分の専門の立場から是等に至る途中及附近の道路が總て

三十名許りの英國道路技師と共に見學會食することを得たので得る所あつた、サイエンスミュージアムでは再び其の蒐集、設備の偉大なるに驚き、佛蘭西や獨逸と共に斯る方面に力を注いで居るのを見、我國にも痛切に其の必要を感じた。殊に英國では多くの機械類が小規模の動力に依つて、實際に廻轉して居り動力のないものでも外から手で動し得る様になり子供などが盛んに動かして、熱心に研究して時々學校の先生が兒童を引き連れて、實地見學説明をして居た。ハムトンコートのお宮殿や、オックスフォードの大學など多くの人が見逃さない所に見物個所として價値のあるのは暫く措き、

自轉車類を陳列し其見物人の多いこと連日大盛況で今迄に



(車電り造階二るけ於に市ーゴスラガ)

綺麗に(主としてアスファルトだがオックスフォードの古い町の中は石塊)舗裝してあるのが例に依つて羨しかつた。

斯くて巴里出發後の十二日目の十月二日に愈々最後に物價の高い英國から逃げ出して、今度は汽車、汽船で二度目のコースとて慣れ切つて夕方巴里に着いた。巴里では暇のあるに委せて残つた見物個所を拾ひ歩いたが、中にも丁度催された自動車展覽會は興味を引いたもの、一ツであつた、場所は美術展覽會場のサロンで、あの廣大な建物の上下一杯にあらゆる種類の自動車、オートバイ、

ない大成功であることを新聞が報じてゐた、そして其の中に婦人、子供の多いことは等の人々が、一寸無趣味に思はるやうな機械でも熱心に、いぢくりながら見學してゐるのは佛國に於て如何に自動車熱が、盛んなるかを思はしめた。

今は花の都の巴里にも飽いた、常に流行の魁をする華か

阪神國道便り

拜啓。夏以來上京の機を失し居り従て御無沙汰勝に相成居候段御詫申上候中央よりは却て物部博士、鳥課長、三浦佐藤兩技師等の御來神を迎えて屢々御覽を願ひ且つ御約束致し候通り本年十二月一日より本縣管内は新國道の交通を開始致候、兩府縣界たる左門殿川に架する左門殿橋は、御承知の通り大阪府に委託して施行致居候處、その着手に先立ち不幸にして府縣の意見一致せざりし等の爲、豫定より

なそしてフランの安い巴里名物の土産物も欲しいが、僕は淋しくなつた。歸國の諏訪丸の馬耳塞出船は十月三十日に追つて居るので、其の前に伊太利旅行を濟さねばならないし心急しくなつた、愈々歐洲を引き揚ぐる準備をなしつつ、この稿を擱く。

神戸田邊生

も數ヶ月着手の期を遅延し、爲めに此橋のみ非常の努力を拂はれたるにも拘らず、十二月初頭の完成を見ざりしは遺憾には候へ共、それすら本年中には竣工の見込にて國道の全通も目睫の間に迫り居候は痛快に存申候、従て本縣管内の歩道の鋪裝も年内には完了致可申、來る陽春の候を期して兩府縣聯合の下に一大竣工式を擧げんものとの協議着々進行致居候事を、御報告申上候は誠に光榮の至に御座候